

記入例

農地法第4条第1項の規定による許可申請書

大分県知事 殿

共有名義人がいる場合は、①か②のように記入。
 ①持分○分の□ 別府 太郎
 持分○分の△ 別府 次郎
 ②別府太郎 外△名別紙記載のとおりと記入し、別紙1を添付

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

申請者氏名

別府 太郎

法人の場合、名称及び代表者氏名を記入。
 (例)○○会社 代表取締役○○○○

下記のとおり、農地を転用したいので、農地法第4条の第1項の規定によ

登記事項証明書(又は住民票)に記載の正式住所のとおりに記入。
 (通称住所がある場合はお間違えないようご注意ください。)

記

法人の場合、住所欄には主たる事務所の所在地を記入。

住所

1. 申請者の住所

大分 都道 別府 郡市 大字鶴見字●●123番地の4

2. 許可を受けようとする土地の所在等

土地の所在			地番	地目		面積(m ²)	耕作者の氏名	市街化区域、市街化調整区域、その他の区域の別
郡市町村	大字	字		登記簿	現況			
別府	別府	○△	10-1	畑	畑	500	申請者と同じ	市街化調整区域
別府	別府	○△	10-2	田	荒地	100	—	//
登記事項証明書の内容を転記。(現況欄は現況を記入。)筆数が多くて書ききれない場合は「別紙記載のとおり」と記入し別紙2を添付する。								
計	600	m ²	(田 100	m ² ・畑 500	m ² ・採草放牧地		m ²)	

3. 転用計画

用途	事由の詳細
(1)転用事由の詳細 駐車場用地	事由の詳細に記入する転用理由については、必ず農業委員会事務局に事前に相談の上、詳しく記入してください。

何に転用したいかを記入。
 (例)自己用住宅用地、農家用住宅用地、宅地分譲用地、建売住宅用地、資材置場用地等

(2)事業の操業期間または施設の利用期間		許可あり次第・	永久	工事の期間を記入								
工事計画	第1期(着工)	許可後	から	第2期(着工)								
	RO年○月○日まで)			年 月 日まで)								
(3)転用の時期及び転用の目的に係る事業または施設の概要	名称	棟数	建築面積(m ²)	所要面積(m ²)	名称	棟数	建築面積(m ²)	所要面積(m ²)	棟数	建築面積(m ²)	所要面積(m ²)	備考
	土地造成			600							600	
	建築物											
	小計			600							600	
	工作物											
小計												
計				600							600	

4. 資金調達についての計画

造成費1,000,000円、排水設備200,000円、自己資金500,000円、借入金700,000円

5. 転用することによって生ずる付近の土地、作物、家畜等の被害防除施設の概要

転用にあたり、隣接する農地の所有者の同意取得済み(同意書添付)です。
 また、雨水は地区管理水路に放流する計画で、水利権者の同意(同意書添付)を得ています。
 その他、周辺農地に被害がないよう十分配慮し、被害が生じた時は責任をもって対処します。

6. その他参考となるべき事項